第4回日本膝関節学会　取材規定とお願い

第4回日本膝関節学会における取材活動について、下記を厳守いただきますよう、お願いいたします。

1.参加資格と受付のご案内

・本学術集会に参加し取材活動を許可する者（以下「プレス」と称す）は以下の通りです。

　新聞・テレビ・ラジオ等の報道関係者・その他定期刊行物出版社の記者

・取材申込の流れ

　ご取材を希望される方は、2026年11月20日（金）までにホームページに掲載されているフォームからお申し込みください。

2.取材内容と承諾について

・写真撮影、ビデオ撮影、録音を伴う取材の場合、事前に取材対象者に対して承諾をお取りください。

・取材者と、取材対象者との紛争の発生その他取材に関する一切の事項については、取材申請者本人が責任を負うものとします。

・発表者の発表内容以外でも、スクリーン映像（スライド、画像、動画など）、ポスター等は本学術集会の著作物として扱うため、撮影する際には事前申請、及び承諾を得るようお願いします。

・取材者は、司会及び事務局スタッフ、会場整理員の指示に従うものとし、本学術集会の運営を妨げないようご協力ください。会場内での取材は原則として自由ですが、参加受付時に運営準備室の許可を得るものとします。

・展示会場では、写真・VTR 撮影は原則禁止です。

撮影の際は出展社の許可を必ず得た上で撮影するものとします。

3.取材時のご注意

取材時には以下の項目にご注意いただきますようお願いいたします。

・会場内では、プレス用ネームカードを常にご着用ください。着用されていない場合には、ご入場いただけません。

・ 本学術集会期間中、会場内では、本学術集会に関係しない内容の取材活動は全てお断りいたします。

・会場内では、一般参加者が出入り可能な箇所には、自由に入場・入室いただいて結構です。

・但し、各種委員会、打合せ会への入室、取材はお断りいたします。

・写真ならびにビデオ撮影に関しましては、報道目的のみとし、プレス用腕章をご着用ください。

なお、撮影については、原則として運営準備室及び演者本人の両方の承認を予め得ている取材のみとさせていただきます。

・また、企業共催プログラム（ランチョンセミナー含む）に関しては必ず共催社に取材の可否を得てください。

・録音は、対象セッションの司会・座長・演者の事前許可があり、原稿にする際の確認として利用する場合に限り可能です。

・講演会場内での取材・撮影を行う場合は、発表スライドや会場内の掲示物の撮影は原則として禁止です。大きな音を出したり、フラッシュをたいたり、一般参加者の聴講や進行の妨げになるようなことのないようにしてください。

・展示会場では、写真・VTR 撮影は原則禁止です。撮影の際は出展社の許可を必ず得た上で撮影するものとします。

・対象者以外の撮影は避けるようにし、写った場合には、個人が特定できないようにご配慮ください。

・著作権の侵害にあたる恐れのある取材、また個人情報保護を侵害する恐れのある取材はお断りいたします。

・発表・討論を通じて、患者さん個人が特定できる、もしくは、プライバシーに触れる可能性がある事項に関して取材・報道をご遠慮ください。

・学会スタッフから特別に要請・指示があった場合は、本紙内容にかかわらず、指示に従ってください。

・講演会場内での携帯電話、もしくはそれに代わる通信手段の使用を禁止いたします。また、マナーモードへの設定をお願いいたします。
・学術集会期間中、研究者・医師、その他個人参加者への取材目的に関して、運営準備室ならびに受付では、アポイントメントやスケジュールの調整、取材の仲介等は一切行いません。
・ビデオ撮影、録音された音声の二次利用は固くお断りいたします。

4.取材の中止等

学術集会会長、司会、事務局スタッフおよび会場スタッフが、上記取材方法のいずれかに抵触する場合及びそのほか相当と認めた場合には、取材の中止、取材の一部制限、取材方法やスケジュールの変更、取材者の一部又は全員の退場を求めることがありますので予めご了承ください。

以上、何卒よろしくお願い申し上げます。